

# デザインに恋したアート♡ アートに嫉妬したデザイン



デザインとアートの“重なりしろ”を考える展覧会

両者の視点を  
行ったり来たり。



境界線は揺れ動く。

たとえば今、あの作品の前に立ったなら  
どんな感情を持つだろう？

2023 04.15 sat – 06.18 sun 10:00–17:00(入場は16:30まで)  
月曜日休館(5/1を除く)

大阪中之島美術館 4階展示室

主催：大阪中之島美術館、読売新聞社

協力：公益財団法人日本デザイン振興会、Panoramatika、BYTHREE、株式会社伏見工芸

協賛：エア・ウォーター株式会社、一般財団法人 関西電気保安協会

助成：一般財団法人 安藤志雄文化財団



NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA

# デザインに恋したアート♡ アートに嫉妬したデザイン



デザインとアート  
どちらも好きな私は

ある時は  
デザインに心動かされて

ある時は  
アートと対峙する。

両者の視点を  
行ったり来たり。

気になることも、社会環境も

変わっていくのが当然だから。

境界線は揺れ動く。

たとえば今、  
あの作品の前に立ったなら

どんな感情を持つだろう  
?

2023 04.15 sat – 06.18 sun 10:00–17:00(入場は16:30まで)  
月曜日休館(5/1を除く)

大阪中之島美術館 4階展示室

主催：大阪中之島美術館、読売新聞社

協力：公益財団法人日本デザイン振興会、Panoramatika、BYTHREE、株式会社伏見工芸

協賛：エア・ウォーター株式会社、一般財団法人 関西電気保安協会

助成：一般財団法人 安藤志雄文化財団



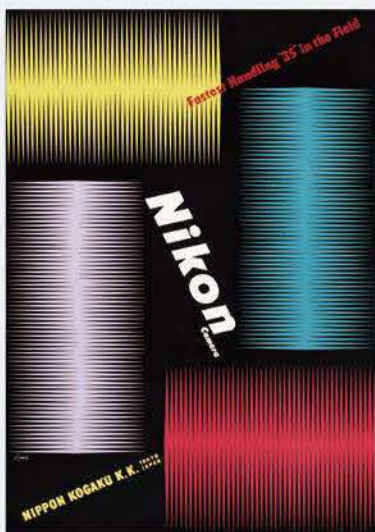
NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA

私たちのまわりにあふれる「デザイン」と「アート」という言葉。学校や職場でも、ショッピングや食事の途中でも、テレビやネットの中にも、そしてビジネスシーンにも。でも、デザインとは、アートとは何でしょうか。そして、デザインとアートの境界はどこにあるのでしょうか。この展覧会は、およそ100点に及ぶ戦後日本の多彩な作品を時とともに追いつきながら、デザインとアートの境界や「重なりしろ」を見つけていく小さな旅です。変化する社会状況や生活、思想や表現への情熱を抱え、デザインとアートそれぞれの世界で制作に心を傾ける人々が時に相手に恋し、時に相手に嫉妬して、それを自らの糧として新たな作品を世に送り出してきたのかもしれない。ひとつひとつの作品を前に、みなさんひとりひとりが、「これはデザイン?」「あれはアート?」と問いかけ、楽しんでください。

アートに嫉妬したデザイン
デザインに恋したアート



ヤノベケンジ《アトムカー(黒)》1998年 / 国立国際美術館蔵 ©Copyright KENJI YANOBE



鳥倉雄策《ニコンカメラ》1957年 / サントリーポスターコレクション(大阪中之島美術館寄託)



横尾忠則《腰巻お仙 | 劇団状況劇場》1966年 / 国立国際美術館蔵 ©Tadanori Yokoo



剣持勇《ラウンジチェア》1958年(発売:1960年 再製作:1972年) / 武蔵野美術大学 美術部・図書部蔵



深澤直人(INFOBAR)2003年 / KDDI株式会社蔵 ©KDDI CORPORATION



倉俣史朗《Miss Blanche(ミス・ブランシェ)》1988年(製作:1989年) / 大阪中之島美術館蔵 ©Kuramata Design Office



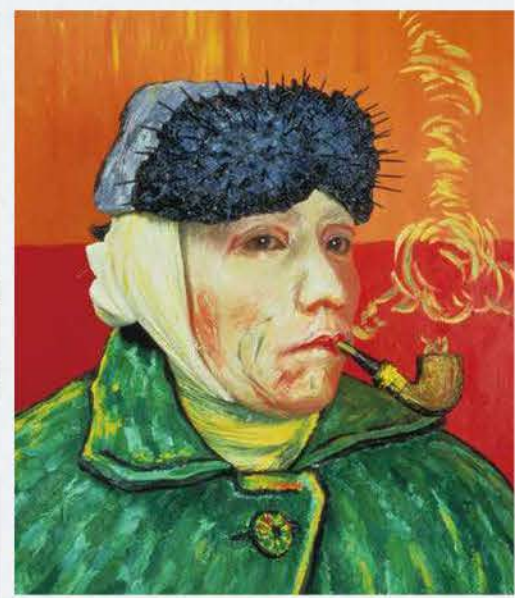
小川信治《恋文》2006年 / 高松市美術館蔵



元永定正(谷川俊太郎著)《もこもこもこ》1977年 / 個人蔵 ©セトナガ資料研究室



草間彌生《無題(金色の椅子のオブジェ)》1966年 / 高松市美術館蔵 ©YAYOI KUSAMA



森村泰昌《肖像(ファン・ゴッホ)》1985年 / 大阪中之島美術館蔵 ©Yasumasa Morimura



日比野克彦《PANTS》1981年 / 岐阜県美術館蔵 ©KATSUHIKO HIBINO



村上隆《Red Rope》2001年 / 高松市美術館蔵 ©Takashi Murakami / Kaikai Kiki Co., Ltd.



富井大裕《鉛筆のテーブル》2010年 / 東京都現代美術館蔵 ©Motohiro Tomii, Courtesy of Yumiko Chiba Associates Photo: Shizune Shiigi



奈良美智《どんまいちゃん》1993年 / 和歌山県立近代美術館蔵 ©Yoshitomo Nara



名和晃平《PixCell-Sheep》2002年 / 和歌山県立近代美術館蔵 ©Kohei Nawa

開館1周年を迎えた大阪中之島美術館の活動の両輪であるアートとデザイン。この2つを併せて並行的にご紹介する初めての展覧会です。また、この展覧会は、美術館が準備したストーリーに来館者を誘うのではなく、来館者のみなさんの視点が作り上げていくものです。鑑賞を超えた「参加」という体験を用意して、お待ちしております。

INFORMATION

- 開催概要
2023年4月15日(土) - 6月18日(日) 10:00 - 17:00(入場は16:30まで)
休館日/月曜日(5/1を除く) 会場/大阪中之島美術館 4階展示室
観覧料\*
一般:1,600円(団体1,400円) 高生:1,000円(団体800円) 中学生以下無料
主なチケット販売場所
大阪中之島美術館チケットサイト、ローソンチケット、ローソンおよびミニストップ各店舗(Lコード:54617)
イベント/学芸員によるギャラリートーク
日程:4月22日(土)、5月20日(土) 各日10:30 - 11:30 会場:大阪中之島美術館 4階展示室
申込方法およびその他のイベントについては大阪中之島美術館公式ホームページにてお知らせします。

ACCESS

- 電車
○京阪/中之島線 波辺橋駅(2番出口)より南西へ徒歩約5分
○Osaka Metro/四つ橋線 肥後橋駅(4番出口)より西へ徒歩約10分
○JR/大阪環状線 福島駅/東西線 新福島駅(2番出口)より南へ徒歩約10分
○阪神/福島駅より南へ徒歩約10分
バス
大阪シティバス:JR大阪駅前より53号・75号系統で「田養橋」下車、南西へ徒歩約2分
\*お帰りのJR大阪駅方面乗車バス停は「波辺橋」になります。
駐車場
有料駐車場あり(割引サービスはございません。) \*詳細は大阪中之島美術館公式ホームページをご覧ください。
問い合わせ先 TEL: 06-4301-7285(大阪市総合コールセンター) 受付時間 8:00 - 21:00(年中無休)

大阪中之島美術館
NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島4-3-1
https://nakka-art.jp

